

さ かい こう じ

坂井 功治

経済学部 教授
博士(経済学)／一橋大学

ホームページ URL

<http://www.cc.kyoto-su.ac.jp/~ksakai/>

主な研究業績

- 猪口真大・坂井功治「世界金融危機とアジア諸国の株式市場」大野早苗・黒坂佳央編著「過剰流動性とアジア経済」日本評論社, pp. 31-45, 2013年
- 坂井功治・渡辺努「企業成長率分布の統計的性質と含意」『経済学論集』第78巻, 第3号, pp. 2-13, 2013年.
- Arito Ono, Koji Sakai, and Iichiro Uesugi, "The Effects of Collateral on Firm Performance," *Journal of the Japanese and International Economies*, Vol. 26 (1) , pp. 84-109, 2012.
- 坂井功治「金融市場の資金再配分」『会計検査研究』第44号, pp.55-71, 2011年
- 坂井功治「銀行利鞘の決定要因」『京都産業大学論集』第28号, pp 195-216, 2011年.
- Iichiro Uesugi, Koji Sakai, and Guy M. Yamashiro, "The Effectiveness of Public Credit Guarantees in the Japanese Loan Market," *Journal of the Japanese and International Economies*, Vol. 24 (4) , pp. 457-480, 2010.
- Koji Sakai and Tsutomu Watanabe "The Firm as a Bundle of Barcodes," *European Physical Journal B*. Vol. 76(4), pp.507-512, 2010
- Koji Sakai, Iichiro Uesugi, and Tsutomu Watanabe, " Firm Age and the Evolution of Borrowing Costs: Evidence from Japanese Small Firms," *Journal of Banking and Finance*, Vol. 34(8), pp. 1970-1981, 2010.
- Koji Sakai, "Financing Behavior of Japanese Firms," *Japanese Economy*. Vol. 36 (4) , pp. 3-30, 2009.
- 坂井功治「日本企業における資金調達行動」『経済分析』第182号, pp. 70-93, 2009年.
- Kaoru Hosono, Koji Sakai, and Kotaro Tsuru "Consolidation of Banks in Japan : Causes and Consequences," in Takatoshi Ito and Andrew K. Rose eds., *Financial Sector Development in the Pacific Rim. NBER-EASE* Vol. 18. University of Chicago Press, pp. 265-309, 2009.

研究テーマ Research theme

金融システムの安定性および効率性に関する研究

概要 Overview

金融システムの最も重要な機能のひとつは、金融機関や金融市場を通じて資金を安定的かつ効率的に融通し、実体経済における経済活動を円滑に機能させることです。日本の金融システムの安定性や効率性をめぐる論点は多岐にわたり、例えば、1990年代には、銀行部門の不良債権問題を原因として貸出市場の資金再配分機能が著しく低下し、生産性の低い企業に資金が流れる資金配分の非効率性が存在したと指摘されます。また、1990年代後半の金融危機や2000年代以降のリーマンショックや東日本大震災の際には、貸出市場や社債市場において急激な信用収縮やスプレッド上昇が生じ、特に中小企業や中堅企業において深刻な資金制約の問題が生じたとされます。そして、今日においては、低金利政策、資金需要の低迷、オーバーバンキングなどを背景として、地方銀行の収益性が著しく低下しており、地方銀行の持続性および地域金融システムの安定性が危ぶまれています。

これまでの研究では、このような金融システムの安定性と効率性をめぐる多様な論点を端緒とし、銀行レベル、企業レベルのマイクロデータを用いて、個々のテーマに関する実証分析を行ってきました。具体的には、(1)貸出市場における資金配分の効率性と景気変動との関係性、(2)銀行の再編・統合が金融システムの安定性と効率性に及ぼす影響、(3)信用保証制度をはじめとする貸出市場に対する政府介入の効果、(4)銀行のプライシング行動の規則性と効率性、(5)銀行貸出における担保・保証人の役割と効果、(6)銀行企業間の物理的距離が銀行企業間のリレーションシップに及ぼす影響、(7)企業の資金調達行動の規則性と景気変動との関係性、などに関する検証です。

応用分野 Application areas

- 信用保証制度の地域経済に対する効果の分析。
- 地方銀行の再編・統合が地域経済に及ぼす影響の分析。
- 企業の資金調達行動、資金ニーズに関するサーベイ調査やデータ分析。

共同研究等へのニーズ Need for joint research

地域金融システムの抱える課題や問題点、今後の展望などについて、金融機関、信用保証協会、その他関連団体との共同研究など